

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-306235
 (43)Date of publication of application : 05.11.1999

(51)Int.CI. G06F 17/60

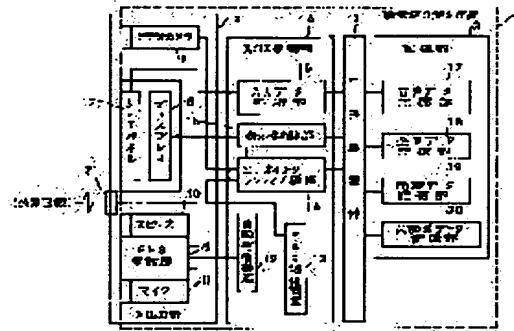
(21)Application number : 10-113924 (71)Applicant : NEC ENG LTD
 (22)Date of filing : 23.04.1998 (72)Inventor : SHIMIZU TSUTOMU

(54) JOB SEEKING TERMINAL AND JOB SEEKING SYSTEM USING THE SAME

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an efficient job seeking terminal and job seeking system.

SOLUTION: A person in charge of job consultant reads the data out of a job hunter data storage part 20 of a storage part 3 and registers the data in a host computer of an employment agency while confirming the contents of data. When the next job is desired, the person in charge starts a job seeking terminal device to access the home page of the employment agency via an internet and inputs a password to read the job information. If a desired company is obtained, the data on the company are stored in a company data storage part 18 of the part 3 to compare them with the data on other companies or to secure linkage to the page of personnel department of the relevant company for reservation of an interview, for example. If a terminal device having an equivalent function to that of the employment agency is prepared at the personnel department of the company, a simple interview is attained via a video camera 8, a speaker 10 and a microphone 11. The interview data can be fetched into an interview data storage part 19 of the part 3.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 17.07.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 01.04.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-306235

(43)公開日 平成11年(1999)11月5日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

Z

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全7頁)

(21)出願番号

特願平10-113924

(22)出願日

平成10年(1998)4月23日

(71)出願人 000232047

日本電気エンジニアリング株式会社
東京都港区芝浦三丁目18番21号

(72)発明者 清水 勉

東京都港区芝浦三丁目18番21号 日本電気
エンジニアリング株式会社内

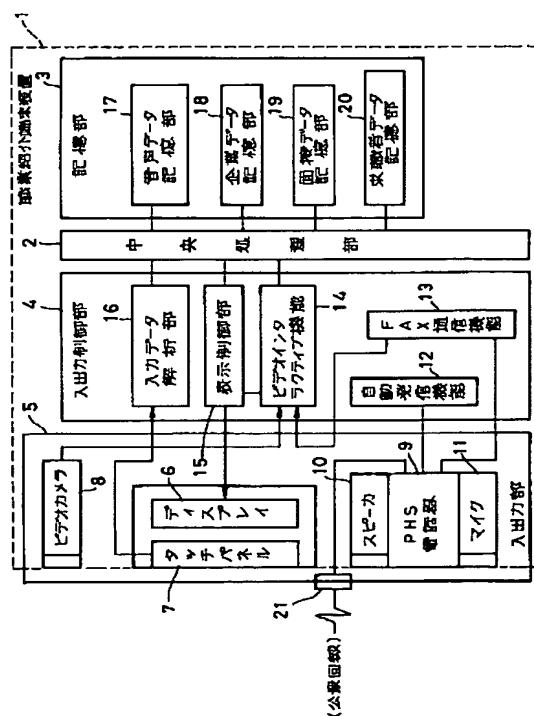
(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54)【発明の名称】 職業紹介端末装置及びそれを用いた職業紹介システム

(57)【要約】

【課題】 効率的な職業紹介が可能な職業紹介端末装置及びシステムを得る。

【解決手段】 記憶部3の求職者データ記憶部20からデータを読み出し、内容を確認しながら職業紹介担当者が職業紹介所のホストコンピュータに登録する。次回職業紹介希望の際は、装置起動後、インターネット上の職業紹介所ホームページにアクセスし、パスワードを入力して求人情報を閲覧し、希望する求人企業があれば、そのデータを記憶部3の企業データ記憶部18に取り込み、別の求人企業と比較したり、その企業の人事部のページへリンクして例えば面接予約を行う。また、求人企業人事部側にも同等機能を持った端末装置があれば、ビデオカメラ8、スピーカ10、マイク11を使用して、簡易面接が可能であり、その際の面接データを記憶部3の面接データ記憶部19に取込むことができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インタネット接続機能を有するハンドヘルド型パーソナルコンピュータを有する職業紹介端末装置であって、職業紹介データを格納する職業紹介データ記憶手段を含むことを特徴とする職業紹介端末装置。

【請求項2】 前記職業紹介データは、求職者の希望内容を示す求職者データと、求人企業の求人希望内容を示す企業データとを含むことを特徴とする請求項1記載の職業紹介端末装置。

【請求項3】 前記職業紹介データ記憶手段は、ICカードの形にて分離可能としたことを特徴とする請求項1あるいは2記載の職業紹介端末装置。

【請求項4】 前記求職者の保有する請求項1、2あるいは3記載の職業紹介端末装置と、職業紹介所のホストコンピュータと、前記職業紹介所のインターネット上の求人情報とを含むことを特徴とする職業紹介システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は職業紹介端末装置及びそれを用いた職業紹介システムに関し、特にハンドヘルドパーソナルコンピュータ（以下HPCと記す）タイプの職業紹介端末装置及びそれを用いた職業紹介システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、求職者が希望する企業への職業紹介を受けようすると、図8に示すように先ず、求職者が公共職業安定所等（以下職業紹介所と記す）へ出向き、求職者の履歴／希望／条件等の情報を職業紹介所のホストコンピュータに登録し、紹介希望企業が見つかれば、職業紹介所の職業紹介担当者（官）に、求職者側の条件と求人企業側の条件とを確認してもらい、それが一致したところで、職業紹介担当者から求人企業側に紹介され面接日時等の予約をとりつけてもらうこととなる。

【0003】 後日、求職者が求人企業に出向いて例えれば面接を受け、さらに後日、採用／不採用が求職者に通知される。その結果を求職者が職業紹介所へ報告することになっている。

【0004】 また、特開平8-87552号公報に示されるように、求職者データベース／書式フォームの一元化を計り、ホスト端末間データの授受をスムーズに行えるように工夫している提案がある。

【0005】 さらに、特開平8-63523号公報においては、求職者から求人企業との電話応対の代行として「情報センタ」を設けて、ID番号にて求職者識別を行い、面接予約や企業案内のFAX送付を引き受けるという提案がある。

【0006】 さらにまた、特開平8-44790号公報においては、サービスセンタホストコンピュータ、求職者側端末装置、求人企業側端末装置、求人企業物流センタ側端末装置の各々をデータ通信回線にて接続し、求職

者からの「企業案内」要求をホストコンピュータが受け、物流センタ側端末装置に配送指示が発行されるという指示経路の迅速化が提案されている。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】 特開平8-87552号、特開平8-63523号あるいは特開平8-44790号公報記載の提案を含め従来は、求職者が職業紹介所へ出向いてからその履歴／希望条件等を登録申請書等に記入し、職業紹介担当者がその内容を確認しながらホストコンピュータに登録するため、窓口での処理に膨大な時間を要し、ただでさえ込み合っている窓口をより待ち時間の長いものとする問題がある。

【0008】 すなわち、職業紹介所への求職者登録申請書が、例えば各市町村別の職業紹介所専用に設置されているからであり、求職者は職業紹介所へ出向いてその申請書に必要事項を記入し、職業紹介担当者の確認作業も必要となるためである。

【0009】 また、各職業紹介所にて求職者として受け付けられると、次回以降の紹介依頼用に本人識別のためのバーコードが印刷された「求職受付票」が交付されるが、ハガキ用の用紙であるため、折り曲げたり汚したりすると、各職業紹介所窓口の職業紹介端末装置のバーコードリーダでは読みとれなくなる問題がある。すなわち、求職者本人識別のための登録番号をハガキ用の普通紙にバーコード印刷してしまうからである。

【0010】 さらに、求職希望企業を閲覧しようすると、各職業紹介所へ出向いて各職業紹介所担当地域内に登録された求人企業が掲載された冊子を閲覧する他なく、混み合っている時には、希望する求人企業掲載の冊子が空くまで待たなければならない問題がある。すなわち、各職業紹介所毎にて管轄する求人企業が限られ、紙に書かれた綴じ込み情報のみにて、求人企業情報が提供されているからである。

【0011】 さらにまた、求職者が希望する求人企業を見つけ、紹介を希望する際には、職業紹介所窓口に紹介希望申請書を提出し順番を待って、職業紹介担当者に求職者が希望する求人企業との互いの条件を確認してもらい、職業紹介担当者から求人企業人事部に電話し、面接予約をとりつけてもらう必要がある問題がある。すなわち、求職者が希望する求職条件と求人企業側の希望する求人条件とが合致しているかどうかを、各職業紹介担当者が確認した上で紹介でなければならないためである。

【0012】 さらにはまた、職業紹介所にて求職者の希望する求人企業人事部に紹介され、例えは面接予約をとりつけてもらうが、その際に、求職者と求人企業人事部との面接可能な日時を調整するために、ある程度先の日時となる問題がある。また、その直前に双方のいずれかの方に急用が入って、キャンセルまたは延期となる場合もあり得る。すなわち、求職者側にも求人企業人事部側

にもそれぞれ事情があり、また面接を希望する求職者も多いためであり、約束日時が先であれば、直前にどちらかに急用が発生する可能性があるからである。

【0013】さらにはまた、例えば面接にて採用／不採用が決まつても、「その結果を、紹介を受けた各職業紹介所に報告すること」を忘れてしまうため、紹介した職業紹介担当者は、果たして採用となつたか否か不明のままとなり、その紹介業務を完結できない問題がある。すなわち、もし面接にて採用が決まれば、うれしくてこれから先のことばかりが気になって報告を忘れる。また、不採用となつた場合気が重くなり、現状何をなすべきかを忘れてしまうためである。

【0014】本発明の目的は、効率的な職業紹介が可能な職業紹介端末装置及びそれを用いた職業紹介システムを提供することである。

【0015】

【課題を解決するための手段】本発明による職業紹介端末装置は、インターネット接続機能を有するハンドヘルド型パーソナルコンピュータを主体とする職業紹介端末装置であつて、職業紹介データを格納する職業紹介データ記憶手段を含むことを特徴とする。

【0016】そして、前記職業紹介データは、求職者の希望内容を示す求職者データと、求人企業の求人希望内容を示す企業データとを含むことを特徴とし、また、前記職業紹介データ記憶手段はI.Cカードの形にて分離可能としたことを特徴とする。

【0017】さらに、本発明による職業紹介システムは、前記求職者の保有する職業紹介端末装置と、職業紹介所のホストコンピュータと、前記職業紹介所のインターネット上の求人情報を含むことを特徴とする。

【0018】本発明の作用は次の通りである。H.P.Cタイプ／P.H.S（パーソナルハンディホンシステム）機能内蔵構成とすることにより、従来のように職業紹介所窓口に来訪し、企業紹介冊子閲覧、紹介申請、条件確認、面接予約するといった一連の作業がいつでもどこでも、一人でできることになる。

【0019】また、職業紹介所への登録後発行の、「紹介受付票」バーコードIDによる次回からの紹介受付／本人確認は、その「紹介受付票」を汚したり、なくしたりする等の問題があったが、本発明による端末装置では、パスワードを発行してもらうことにより、職業紹介所ホストコンピュータへのアクセス時の求職者登録IDとして、確実にセキュリティを確保できる。

【0020】さらに、インターネット閲覧用ソフトウェアを搭載しており、インターネット上の職業紹介所ホームページにアクセスすれば、求人企業として登録済みの企業データが、一様のフォーマットにて見易く閲覧可能であり、企業データ確認後、すぐに面接予約まで可能である。

【0021】H.P.Cタイプであるため、職業紹介所へ出

向き、順番待ちをして窓口にての紹介確認作業をする必要がなく、いつでもどこへでも携帯し、必要な時にアクセス可能な機能を有する。また、職業紹介業務に使用しない時には、ワープロ、表計算、データベース作成、インターネットサーフィン等の使用が可能な、通常のPC機能を有する。

【0022】従来の職業紹介業務において、求人企業データを閲覧しようとすると、各職業紹介所に出向き、そこに設置された各求人企業データが記載された冊子を閲覧する他なく、また他の誰かが閲覧中であれば待たざるを得なかつたが、本発明による職業紹介端末装置によれば、H.P.Cタイプであるため、いつでもどこでもインターネット上の職業紹介所ホームページにアクセスさえすれば各求人企業データが閲覧できる。

【0023】また従来は、求職者が希望する求人企業に紹介を受けようとすると、各職業紹介所窓口に紹介申請書を提出して、その順番まで待たなければならず、紹介内容の確認時には職業紹介担当者に求人企業人事部に連絡してもらい、例えば面接予約をいただくという手順を踏む必要がある。これに対し、本発明による職業紹介端末装置によれば、インターネット上の職業紹介所ホームページに見つけた希望する求人企業データから直接、その求人企業ホームページにアクセスして、企業内容を確認し、「就職を希望される方へ」等の人事部のページへリンクし、面接希望をデータとして送信すれば、企業側から日時指定にて回答が得られる。また、緊急のメール呼び出しの際にも、P.H.S機能を有するため、通常の会話による意志の疎通が図れ、F.A.X機能による文面による指示も可能となっている。

10

【0024】
【発明の実施の形態】以下に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0025】図1は本発明による職業紹介端末装置の実施例の構成を示すブロック図である。図1において、本発明による職業紹介システムの主体をなす職業紹介端末装置1は、H.P.Cタイプ（あるいはI.Cカードを主体とし、適当なパーソナルコンピュータに挿入して使用することも考えられる）であり、職業紹介端末装置1全体を制御する中央処理部（C.P.U；コンピュータ）2、データあるいは制御プログラムを格納する記憶部3、入出力機能を制御する入出力制御部4、入出力装置類を含む入出力部5にて構成される。

20

【0026】また、記憶部3は、音声データ記憶部17、企業データ記憶部18、面接データ記憶部19、求職者データ記憶部20を含んで構成される。さらに、入出力制御部4は、タッチ（操作）パネル7からの入力データを解析する入力データ解析部16、ディスプレイ6の表示を制御する表示制御部15を有する。

40

【0027】さらに、ビデオカメラ8からのビデオデータや、F.A.X通信機能13のイメージデータの制御を行

うビデオインタラクティブ機能14、ファクシミリ(FAX)送受信を制御するFAX通信機能13、PHS電話器9の電話番号の自動発信を行う自動発信機能12を有して構成される。

【0028】入出力部5は、映像(画像)データを入力するビデオカメラ8、表示部の入力操作用タッチパネル7、画像表示用ディスプレイ6、PHS電話器9、その音声出力用スピーカ10、音声入力用マイク11の各入出力機器及び公衆回線に接続するコネクタ21を有している。

【0029】本発明の実施例の動作を、図1により説明する。

【0030】図1において、職業紹介所における求職者データ登録の際には、記憶部3の求職者データ記憶部20からデータを読み出し、内容を確認しながら職業紹介担当者が職業紹介所のホストコンピュータに登録する。

【0031】次回職業紹介希望の際は、装置起動後、インターネット上の職業紹介所ホームページにアクセスし、パスワードを入力して求人情報を閲覧し、希望する求人企業があれば、そのデータを記憶部3の企業データ記憶部18に取り込み、別の求人企業と比較したり、その企業の人事部のページへリンクして例えば面接予約を行う。

【0032】また、求人企業人事部側にも同等機能を持った端末装置があれば、ビデオカメラ8、スピーカ10、マイク11を使用して、簡易面接が可能であり、その際の面接データを記憶部3の面接データ記憶部19に取り込むことができる。

【0033】図2に示すように、本発明による職業紹介端末装置は、携帯時は図2(a)に示すように折り畳まれ、使用時は図2(b)に示すように開かれるが、軽く、薄く、小さく、手の平に載るほどの大きさのHPCタイプを採用しており、公衆回線との接続は、本体に内蔵したモジュラージャックと、PCMCIA(パソコン用コンピュータメディアカードインターフェース協会規格:PCカードの国際規格)タイプ#2のPCカードインターフェースを内蔵しており、自宅/公衆電話/携帯電話のいずれからでも回線接続が可能である。

【0034】また、PHS電話器も内蔵しており、PIAFS(PHSインターネットアクセスファウンデーションサービス)規格インターフェースから、直接インターネットアクセスも可能である。

【0035】図2(a)には、本発明による職業紹介端末装置の携帯時のサイズを示し、例えばはがきサイズ(A6)であり、図2(b)には、使用時のサイズを示し、例えばA5サイズである。

【0036】次に、本発明の実施例の動作について、図3~6を参照して詳細に説明する。本発明による職業紹介端末装置を立上げてインターネットブラウザを起動し、管轄の職業紹介所ホームページにアクセスすると、図3

(a)の画面となる。この先の求人情報や求職情報を閲覧するには、各々ID番号、パスワードが必要になるが、先に職業紹介所窓口にて、求職者登録した時点において、各々ID番号、パスワードが発行される。

【0037】手順としては、初めて職業紹介所窓口にて求職者データを登録するために、職業紹介所に出向く前に、予め本発明による職業紹介端末装置にインストール済みの「職業紹介プログラム」に従って、記憶部3の求職者データ記憶部20に求職者データを各自登録しておく。

【0038】それを職業紹介所窓口にて、職業紹介担当者が内容確認を行なながら、登録していく。図3(a)の画面にて、各々ID番号、パスワードを入力し、求職者は求人情報、求人者は求職者情報がそれぞれ閲覧できる。図3(b)には求人情報が、図3(c)には求職者情報が表示される。

【0039】図4(a)からは、個別に求人案内のページを検索して行くことができる。図4(b)にては地区別選択が、図4(c)にては業種別選択が、図5(a)にては業種別選択詳細がそれぞれ選択可能であり、図5(b)にては企業名が挙がり、図5(c)にては図5(a)にて選択された企業の企業案内が表示される。

【0040】ここで、図6(a)にて示すように求職者と求人企業との条件を並べて比較することができるため、求職者本来の希望条件を見易く確認でき、選定後の見込み違いがなくなる。そして、図6(b)に示す面接予約ページにおいては、求職者側希望日時を記入し、企業側からの返事を待つ。企業側からの返事は、求職者個人宛の電話、同FAX、ホームページ掲載、電子メール等あらゆる手段にて受け取ることが可能である。図6(c)は返事のホームページ/電子メール掲載の例である。

【0041】図7は上述した本発明の実施例の手順を示すものである。

【0042】図1において、本発明による職業紹介端末装置は、HPC、PHSの機能を併せ持つおり、職業紹介業務を行っていない時には、各々HPC、PHSとしての機能をフルに活用でき、また併せ持った機能によって、より有意義な端末装置となる。例えば、通常はHPC機能を駆使して、いつでもどこでもワープロ/表計算/データベースにて作業を行い、作成したデータ等をある相手に送信したい時には、PIAFS(PHS)サービスが可能な地区であれば、32kbpsの高速データ通信が可能である。

【0043】なお、本発明による職業紹介端末装置の主体をなす記憶部3をICカードに格納し、必要に応じてパソコン用コンピュータにICカードを挿入することにより、職業紹介端末装置として動作させることもできる。

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、希望企業の閲覧のために職業紹介所まで出向く必要がないという効果がある。すなわち、職業紹介所ホストコンピュータに求職情報、求人情報が保存され、職業紹介所ホームページとしてインターネット上に公開されているからである。

【0045】また、希望企業に紹介を依頼するのに職業紹介所の職業紹介担当者を通すことを必要としない効果がある。すなわち、職業紹介所ホームページから求人情報のページにアクセスする際にパスワードを使用しており、求職者本人確認はチェック済みであって、後はインターネット上の希望企業側人事部のページへリンクして面接予約や簡易面接を実現できるためである。

【0046】さらに、これらの作業が時と場所を選ばずにできる効果がある。すなわち、本発明による職業紹介端末装置がHPCタイプであるためである。このため、HPCタイプにてPHS機能を満足していれば、小型の携帯型コンピュータにも適用できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例のブロック図である。

10

【図2】本発明の実施例の外観図である。

20

【図3】本発明の実施例のインターネット上の画面例の説明図である。

【図4】本発明の実施例のインターネット上の画面例の説明図である。

【図5】本発明の実施例のインターネット上の画面例の説明図である。

【図6】本発明の実施例のインターネット上の画面例の説明図である。

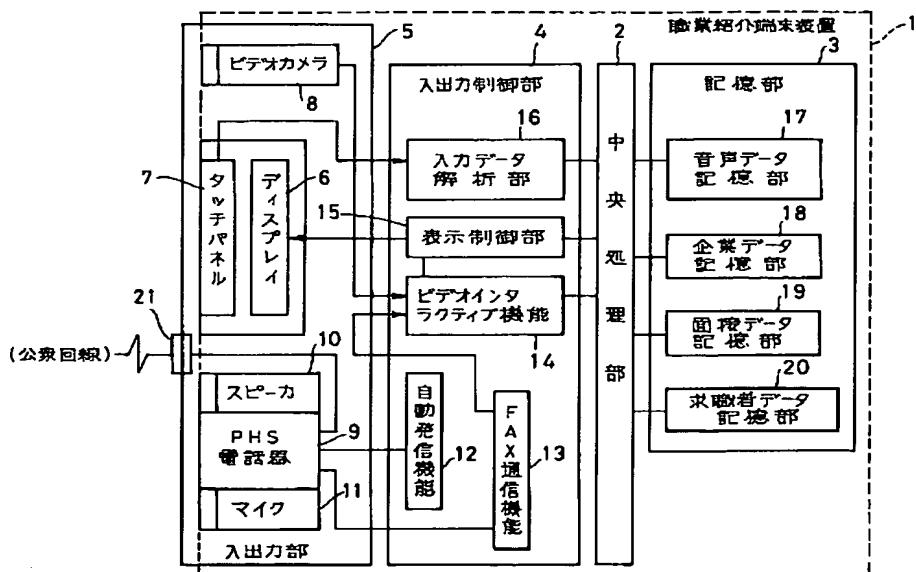
【図7】本発明の実施例の手順説明図である。

【図8】従来の職業紹介手順の一例の説明図である。

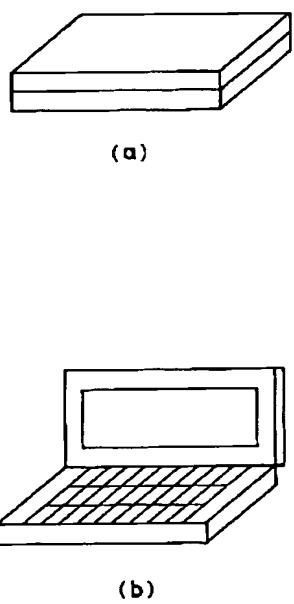
【符号の説明】

- 1 職業紹介端末装置
- 2 中央処理部
- 3 記憶部
- 4 入出力制御部
- 5 入出力部
- 6 ディスプレイ
- 7 タッチパネル
- 8 ビデオカメラ
- 9 PHS電話器
- 10 スピーカ
- 11 マイク
- 12 自動発信機能
- 13 FAX通信機能
- 14 ビデオインターネット機能
- 15 表示制御部
- 16 入力データ解析部
- 17 音声データ記憶部
- 18 企業データ記憶部
- 19 面接データ記憶部
- 20 求職者データ記憶部
- 21 コネクタ

【図1】



【図2】



【図3】

○○職業紹介所 ホームページ <p>What's New?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の求人情報：府中地区 ・今日の求職情報：3件 ・個別求人案内 <p>このページは、予め登録されたIDとパスワードの方に求人情報をお届けしております。</p> <p>下記の□内にID:4桁、パスワード:4桁を入力して下さい。 ID番号 = □□□□ パスワード = □□□□</p>	今日の求人情報 <p>NEC(府中事業所) ハードさん募集 ・職種：一般事務 ・待遇：～</p>	今日の求職情報 <p>山田 太郎さん 年齢：H8年3月〇〇大学卒 希望条件 ・職種：設計技術 ・待遇：完全週休2日 ・給与：30万円以上～</p>
---	---	--

(a)

(b)

(c)

【図4】

個別求人案内のページ <p>このページ以降は、求職者が個別の条件に沿って展開可能です。</p> <p>次のページへ進む→ トップページへ戻る</p>	求人案内 地図選択 <p>○○地区 = □ 上記以外の地区 △△地区 = □ ●●地区 = □ ○○地区 = □ ◆◆地区 = □ ▽▽地区 = □ □□地区 = □ ◇◇地区 = □ ■■地区 = □ ▲▲地区 = □ ▲▲地区 = □</p>	○○地区求人案内 基礎資料 <p>基礎資料 1 給付業 = □ 2 駐見業 = □ 3 豊業 = □ 4 加業 = □ </p>
---	---	--

(a)

(b)

(c)

【図5】

○○地区・製造業 業種選択詳細 <p>1 電気部品 = □ 2 自動車部品 = □ 3 機械・機器 = □ 4 食品加工 = □ 5 生産機械 = □ </p>	○○地区・製造業・電気部品 <p>人選次 1 ○○電気(株) 2 ○○電気部品(株) 3 △△工業(株) 4 ▽▽電気機(株) 5 ●●電機(株) </p>	(企業別表示) <p>●●電気(株) 1 資本金 XXX 円 2 従業員 ○○○名 3 経営内容 案1 求人企業データ印刷 = □ 案2 面接予約/履歴回復 → 相手人事部へ電話 = □ 案3 終了 = □</p>
---	--	---

(a)

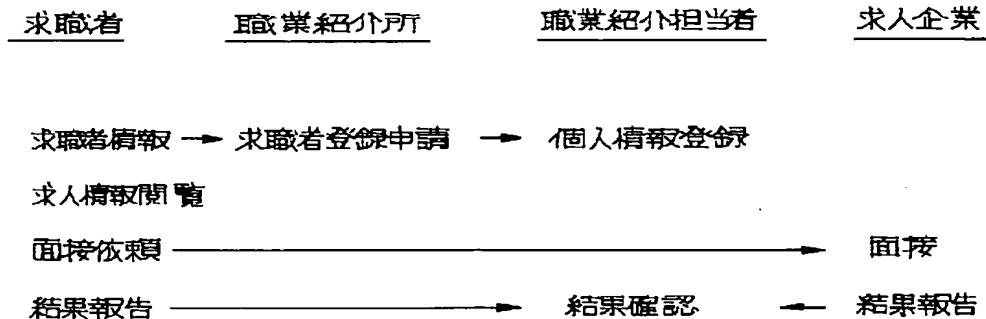
(b)

(c)

【図6】

一致/不一致確認 <p>求人企業 業種：電子機器 連絡：設計技術 連絡地：府中 勤務時間：8:30～ 17:15 給与：21万円 36万円 ~</p>	面接予約 <p>1 日時 □□年□□月□□日 □□時□□分 2 場所 求人企業内 = □ 別途連絡 = □ 3 音声再生確認 = □ 4 確認 OK = □ NG = □ (入れ直し) ■:カーソルに合わせて入力して下さい ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨</p>	面接予約状 <p>1 本人確認 2 求人企業確認 3 面接日時確認 4 場所確認 (イメージデータ) 5 上記データ確認 OK = □ NG = □ (入れ直し) 6 印字 = □</p>
---	--	---

【図7】



【図8】

